

「初冬期」の事故防止 「夜の道 知らせる・見つける ハイビーム」

十勝管内 「一時停止」事故多発 「相手は、停まらないかもしれない」

《薄暮時間帯・夜間の事故防止》

先を読む 見えない危険 潜む事故

- ・薄暮の時間帯は・・・地面が暗く、見落としやすいので、スピードダウン
- ・早めのライト点灯で・・・自車の存在を知らせる
- ・タイヤ交換後・・・増し締めを必ず実施しましょう（特に、左後輪の脱落注意）

《交差点事故をなくしましょう》

黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

ゆるい右カーブ、事故当時は雨 中央分離帯に接触したあと弾みで道路左側の法面に衝突 トラックの男性死亡

◇カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑リスピンに注意しましょう◇

◇雨降りは、「スピード」を落とし、「車間距離」を長めにとりましょう◇

2025/10/26(日) 9:34

26日深夜12時ごろ、岡山県の山陽自動車道で中型トラックが、中央分離帯に接触したあと弾みで、道路脇の法面に衝突し、トラックは大破し、運転していた会社員の男性（43）が搬送先の病院で死亡が確認されました。現場はゆるい右カーブで、事故当時は雨が降っていたということです。現場は約3時間通行止めとなりました。

午後4時 対向車線にはみ出し、正面衝突 1人死亡、1人腰の骨を折る大ケガ 後部座席の4歳男児ケガ

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇

◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/10/26(日) 11:54

25日午後4時頃、高知県の高知自動車道で下り車線を走っていた乗用車と上り車線を走っていた乗用車が正面衝突しました。この事故で下り車線を走っていた車の運転手の会社員男性（27）が頭などを強く打ち、死亡が確認されました。また、上り車線を走っていた車を運転していた40代男性が腰の骨を折る大ケガをし、後部座席に乗っていた4歳の男の子もケガをして病院に運ばれました。現場は対面通行ですが見通しの良い直線道路で、警察は下り車線の車が対向車線にはみ出したのではないかとみて調べています。

深夜11時 札幌 押しボタン信号の横断歩道 80代女性、軽ワゴン車にはねられる、骨折の疑い

◇押しボタンを押さず・・・◇

◇赤信号で歩行者が、「渡って来るかもしれません」◇

◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2025/10/28(火) 7:08

28日午後11時ごろ、札幌市中央区南13条西11丁目の国道230号で80代の女性が、市内中心部に向かって走っていた軽ワゴン車にはねられ、左腕と右足を骨折した疑いで病院搬送されましたが、意識はあるということです。女性は押しボタン式の信号機がある横断歩道付近にいたとみられています。警察は軽ワゴン車を運転していた40代の男性から事情を聴くなどして、当時の状況を調べています。